

「2025 アジアトライアスロンパラチャンピオンシップ千葉」および
「2025 千葉シティトライアスロン大会」が開催されます
～大会開催に先立ち、秦由加子選手および安藤匠海選手が市立小学校を訪問します～

千葉市では、稲毛海浜公園および周辺道路において、国内外のパラトライアスリートが参加する「2025 アジアトライアスロンパラチャンピオンシップ千葉」および「2025 千葉シティトライアスロン大会」を開催しますので、お知らせします。

なお、「アジアトライアスロンパラチャンピオンシップ」は千葉県内で初開催となります。

また、本大会開催に先立ち、市ゆかりの秦由加子選手および安藤匠海選手が市立高浜海浜小学校を訪問しますので、併せてお知らせします。

1 2025 アジアトライアスロンパラチャンピオンシップ千葉

(1) 日時

令和7年10月12日（日）10:00～15:00（荒天中止）

(2) 場所

稲毛海浜公園（美浜区高浜7-2）および周辺道路

(3) 競技内容

スイム0.75km、バイク20km、ラン5km

※選手の障害に合わせて義足などの装具やハンドサイクル、車いすレーサーの使用が認められています。視覚障害のクラスはガイドと一緒に競技を行います。

(4) 参加者数（予定）

42人（ガイドを含む）

(5) トライフェスタ

パラスポーツ体験会やフードフェスなどのイベントを開催します。

ア 日時

令和7年10月12日（日）10:00～16:00（雨天中止）

イ 場所

稲毛海浜公園（美浜区高浜7-2）芝生広場内

ウ 内容

パラスポーツ体験会、ストライダー体験会、ダンスフェス、マルシェ、フードフェスなど

※体験会は事前申し込み不要で、どなたでも参加できます。動きやすい服装で当日会場までお越しください。

(6) 主催

千葉シティトライアスロン実行委員会

(7) その他

市ゆかりの秦由加子選手が大会アンバサダーを務め、同じく市ゆかりの安藤匠海選手とともに大会に出場します。

2 2025 千葉シティトライアスロン大会

(1) 日時

令和7年10月13日（月・祝）8：00～16：00（荒天中止）

(2) 場所

稲毛海浜公園（美浜区高浜7-2）および周辺道路

(3) 競技内容

・スタンダード

スイム1.5km、バイク40km、ラン10km

・スプリント

スイム0.75km、バイク20km、ラン5km

・ジュニア（小学生）、ビギナー

スイム0.15km、バイク4km、ラン1km

・ジュニア（中学生）

スイム0.3km、バイク8km、ラン2km

・キャラクターデュアスロン

ラン1.2km、バイク20km、ラン2.5km

※仮装した人やバイクが参加

(4) 参加者数（予定）

1,300人

(5) 主催

千葉シティトライアスロン実行委員会

3 交通規制について

大会当日、会場周辺では交通規制が行われます。

＜交通規制時間＞

12日（日） 8：00～13：00

13日（月・祝）7：30～13：00

4 選手学校訪問

(1) 実施校

市立高浜海浜小学校（美浜区高浜4-8-2）

(2) 日時

令和7年10月3日（金）10：30～12：00

(3) 対象児童

当該小学校の5年生 計約40人

(4) 内容

秦由加子選手、安藤匠海選手による講話やパラスポーツ体験会

5 取材について

- ・「2025 アジアトライアスロンパラチャンピオンシップ千葉」および「2025 千葉シティトライアスロン大会」の取材を希望する方は、10月8日（水）23：59までに以下の申請フォームからお申し込みください。

○申請フォーム

【URL】 <https://t.bme.jp/15/91/2968/57139>



交通規制図



○取材問い合わせ先

トライアスロンジャパン広報チーム

メール communications@jtu.or.jp

- ・市立高浜海浜小学校での選手学校訪問の取材を希望する方は、10月2日（木）17：00までにスポーツ振興課（電話245－5965）にご連絡ください。

<参考>

1 秦 由加子（はた ゆかこ）選手 プロフィール

○クラス P T S 2

○市のゆかり情報 市内小学校卒業

○主な経歴

2013年に水泳からトライアスロンに転向後、パラリンピックに3度出場（リオデジャネイロ2016、東京2020、パリ2024）するなど、日本トップレベルのトライアスリートとして活躍中。

○直近の成績

ワールドトライアスロンパラシリーズ 優勝
(2025年6月/ターラント（イタリア）)



秦 由加子 選手

2 安藤 匠海（あんどう たくみ）選手 プロフィール

○クラス P T S 5

○市のゆかり情報 千葉市在住

○主な経歴

高校3年までサッカーを続け、大学進学後にトライアスロンと出会う。現在ロサンゼルス2028パラリンピックを目指しトレーニング中。

○直近の成績

ワールドトライアスロンパラカップ 7位入賞
(2025年9月/アリヤンドラ（ポルトガル）)



安藤 匠海 選手

※「P T S」は肢体不自由の立位の選手のクラスで、障害の程度でP T S 2～5まで分けられています。（5が最も軽い障害のクラス）